

日本装飾美術学校への支援は

町内の学校として支援していく



名取末吉 議員

質問 少子化に伴う学校運営事業が、生徒数の減少によって苦慮しているが、支援はできないか。

答弁 一昨年より役場、コミュニティ・プラザなどで生徒作品のロビー展示を始めとして、彗星蘭との合体展示、甲州街道等の標柱の制作などを、学校と連携して地域に広く紹介してきました。今後も、情報を広く発信していくつもりです。また新校長との話し合いの中で、学校の持ついるノウハウが町の発展に使えるか、これからつき

あわせをしながら教育や、作品についても提携をしていくことを考えています。



日本装飾美術学校

町の果たす役割と責任をどう考えるか

手始めに、子育て支援推進協議会設置



大橋利彦 議員

質問 子育て支援の多くは自治体が担っているが、自治体の果たすべき役割と責任をどの様に考えるか。その中で新設された子ども課が、町民の期待に応える方向性はどこか。

答弁 町の次世代育成支援対策推進行動計画を着実に実施に移すこと、並びに町民の取り組みに物心両面で支援することが役割であり、推進に責任をもって取り組むことが責任と考えています。具体的な施策として子育て支援推進協議会を立

ち上げます。

子ども課の方向性は、子どもの幸せ、次世代の親づくりなど8つの視点から推進していきます。

その他の質問事項
・富士見町の農業の未来はどこにあるか